

新編立川市史関連展示 観覧無料

立川基地のすがた

—米国国立公文書館所蔵の写真から



立川市史編さん事業で米軍の公式記録から収集した米軍基地内の貴重な写真をいち早く紹介します

【開催期間】

①3月1日(金)～7日(木) 午前9時～午後5時

【会場】立川市役所 1F 多目的プラザ

※ 3月1日(金)は午後2時開場

②3月18日(月)～31日(日) 午前9時～午後7時

【会場】女性総合センター・アイム 1F ギャラリー

※ 3月18日(月)は午後1時開場、21日(木)は休館日のため休止、
31日(日)は午後4時閉場

<会期①・②の展示内容は同一です>

【問い合わせ先】立川市 産業文化スポーツ部 市史編さん室 市史編さん係

〒190-0022 立川市 錦町3-5-22 YAZAWA DEUXビル201

E-mail : chiikibun-ka-t@city.tachikawa.lg.jp TEL : 042-506-0021 FAX : 042-525-1601

新編立川市史編さん関連展示 立川基地のすがた

展示について

立川市の中央部、いま国営昭和記念公園などがある地区には、かつて立川基地という米軍の航空基地がありました。「基地のまち」だった頃の立川市の歴史をたどるため、市史編さん事業では令和5年度から、米国国立公文書館の調査を始めました。米国国立公文書館は、合衆国政府や国家機関の公文書を管理するアメリカ国立公文書記録管理局 (National Archives and

Records Administration) の施設です。なかでもメリーランド州にある国立公文書館新館は、第二次世界大戦以降の軍・軍事関係の公文書に加え、地図や写真などの非文字資料を所蔵しています。今年度の調査では、この新館から、米軍が昭和20年 (1945) から昭和30年代までの時代に撮影した写真の一部を収集することができました。今回の展示では、その成果から、立川基地に関する写真を抜粋して紹介します。

【表面掲載資料】 離陸準備をする輸送機 (RG111SC Box1107、米国国立公文書館原蔵)

会場案内

<会期① 3月1日(金)～3月7日(木)>

立川市役所 1F 多目的プラザ

立川市 泉町 1156-9

多摩モノレール「高松」駅下車 徒歩10分

立川バス「立川市役所」バス停下車 徒歩1分

3月1日(金) 午後2時～午後5時

3月2日(土)～7日(木) 午前9時～午後5時

※3月2日(土)・3日(日)は正面入口左端または西側玄関をご利用ください。



<会期② 3月18日(月)～3月31日(日)>

女性総合センター・アィム 1F ギャラリー

立川市 曙町 2丁目 36-2

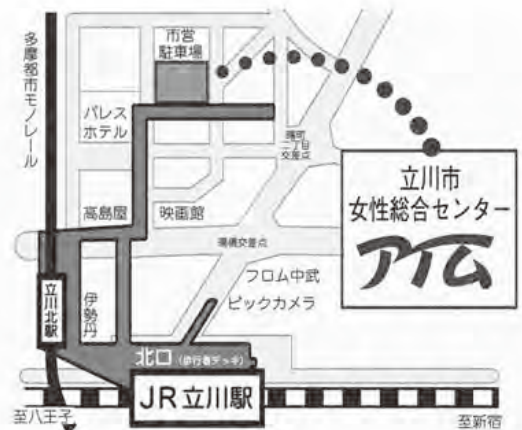
JR立川駅北口より徒歩7分

3月18日(月) 午後1時～午後7時

3月19日(火)～30日(土) 午前9時～午後7時

3月31日(日) 午前9時～午後4時

※3月21日(木)は全館休館日のため休止します。



刊行物紹介

新編立川市史編さん事業のこれまでの刊行物は下記の頒布場所で好評発売中です

【市史編さん刊行物頒布場所】

立川市役所3F市政情報コーナー / 立川市歴史民俗資料館 / オリオン書房ノルテ店 / ジュンク堂書店立川高島屋店

資料編	先史	3,500円	【2024年4月刊行予定】	調査報告書	先史編1 向郷遺跡 竹内勇貴氏寄贈資料調査報告書	1,000円	
	古代・中世	2,500円	砂川の民俗		2,500円	先史編2 大和田遺跡	
	近世1	2,500円	写真集		4,000円	第1・3・4地点発掘調査資料再整理報告書	900円
	近代2	2,500円				先史編3 立川市域の古墳時代	600円
	現代1	2,500円				古代・中世編1 古代中世の考古・石造物・美術工芸	2,000円
	柴崎の民俗	2,500円	※在庫僅少			近世編1 鈴木家文書目録	1,000円
	地図・絵図	3,000円				民俗・地誌編1 砂川青年団資料集	1,500円
						民俗・地誌編2 柴崎の口承文芸	600円